

令和6年12月11日（水曜日）

予算決算委員会経済観光分科会

第4委員会室

出席委員

竹中由佳、中西祥子、阿山正人、八木隆次郎、
石見和之、宮本吉秀、杉本博昭、嶋谷秀樹、
西村しのぶ

【経済観光委員会（農林水産環境局、農業委員会事務局、観光経済局）の審査】

開会 15時39分

観光経済局 15時39分

送付議案説明

・議案第130号 令和6年度姫路市一般会計補正予算
（第6回）

質疑 15時46分

（質問）

ひめじぐるめらんど開催補助金について、近年の桜の開花の早まりを踏まえ令和6年度予算編成時には令和7年3月のイベント開催を見込んでいたものの、令和7年4月開催の可能性があるととして繰越明許費の補正を行っている。

例年同時開催される技能フェスタに係る経費に対する繰越明許費の補正は必要ないのか。

（答弁）

技能フェスタの主催者としては、ひめじぐるめらんどと日程を合わせて開催したいという意向により、令和7年4月開催となる可能性があるが、補助金額が高額でないため、年度内に2回開催することになる場合は、繰越明許費の補正ではなく、予備費対応とする予定である。

（要望）

開催日が流動的であるとイベント会場の確保などが難しくなると思うが、それぞれの主催者とはよく連携されたい。

（質問）

Himeji 大手前通りイルミネーションについて、令和5年度の実施効果は来場者数によって測るものとして、その結果が77万2,000人であったとのことだが、これはどのように計測したのか。また、令和

6年度の実施効果はどのように測ろうと考えているのか。

（答弁）

令和5年度の来場者数については、開催期間中に大手前通りの東西8か所で合計10日間にわたり通行量調査を実施しており、それを様々な係数を用いて算出している。また、開催前にも調査を実施しており、通行量が何倍かに増えていることを確認している。

令和6年度においても同様の調査方法により効果計測を行いたいと考えている。

（質問）

令和7年度に開催する同イルミネーションは、大阪・関西万博期間に実施し、インバウンド需要の獲得を図るとあるが、どのようなイルミネーションの内容になるのか。

（答弁）

点灯範囲は大手前通り沿いのクスノキ50本とし、万博のイメージを踏まえた特別演出としてのLEDデザインを検討している。

（要望）

事業効果が最大限発揮されるよう、しっかり取り組むとともに、費用対効果の検証にも努められたい。

観光経済局終了 15時52分

【経済観光委員会の意見取りまとめ】

意見取りまとめ 15時56分

・分科会長報告について

正副分科会長に一任することに決定。

意見取りまとめ終了 15時57分

閉会 15時57分